

絵本が結ぶ親子の絆

絵本でゆたかな親子の時間

乳幼児期からの家庭での絵本の読み聞かせは、子どもたちの豊かな心をはぐくむための有効な手段のひとつです。

県教育委員会では、読み聞かせに役立てていただくための小冊子「絵本でゆたかな親子の時間」を発行しました。この冊子は、保護者の方々が家庭でお子さんの読む絵本を選ぶ時の参考としたり、読み聞かせを行うボランティアの方の絵本選びの参考としても利用していただけます。

どなたでも利用できますので、次の活用方法や入手方法を参考にして、是非ご活用ください。



絵本選びの参考に

- お子さんやお孫さんのために絵本をプレゼントしたい
- 小学校低学年のお子さんのための絵本を選びたい
- 読み聞かせを行うボランティアの方の絵本選び

入手方法

生涯学習課のホームページにPDFファイルで掲載していますので、これをダウンロードし、プリントアウトして使用することができます。
(Adobe Reader等の専用閲覧ソフトが必要です。)

テキストとして使用

- 出産前のマタニティー教室
- 乳幼児の保護者を対象とした研修会
- 読み聞かせボランティア研修会
- 読み聞かせボランティア活動に関心がある人を対象とした研修会

入手方法

テキストとして利用する場合、製本したものを必要数提供します。ご希望の方は、生涯学習課ホームページをご覧ください。



「命を大切にする心を育む絵本」を読んでもみませんか

青森県では、「命の大切さ」をテーマに原作を県内の皆様から募集し、それらをもとに平成19年度と20年度に絵本を制作し、県内の保育所、幼稚園、小・中学校、児童館、図書館等へ配布しています。

<絵本を読んだ方々からたくさんの感想を頂いております>

「絵も美しく内容も充実していて、子どもたちの発達段階に合っていた。」
「児童館で読んであげたら「よい子になろう」と思った子どもたちがたくさんいて、嬉しかった。」

- 提供対象** 命を大切にする心を育む県民運動推進会議会員
県内で活動する、読み聞かせボランティア団体又は個人
その他、絵本を活用することで県民運動の更なる定着が図られると認められる団体等で、アンケートにご協力いただける方
- 申込方法** 申込書(ホームページでダウンロード可)を郵送又はFAX(017-734-8050)、電子メール(seishonen@pref.aomori.lg.jp)で提出してください。審査後、提供の可否を通知します。
- 受取方法** 直接、青少年・男女共同参画課においていただくか、宅配便(送料受取人払い)での受取りになります。
※絵本がなくなり次第、終了となります。
- 問合せ先** 青少年・男女共同参画課 Tel 017-734-9226
ホームページ<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/family/inochi-ehon-boshu.html>

絵本を
無料提供
します

